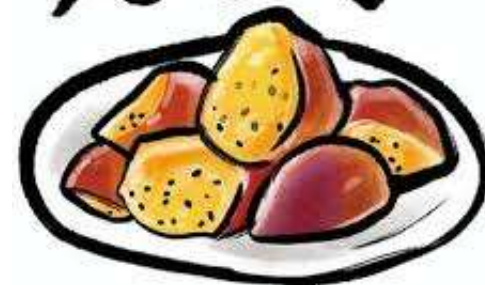




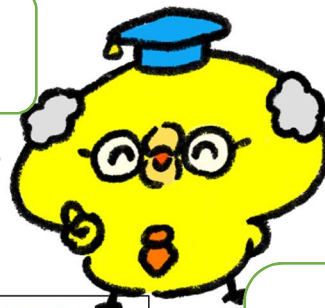
かりっと、ほくほく、香ばしい
だいがくせい つく た
大学生が作った？ 食べていた？

大学芋



だいがくいも う
大学芋が生まれたきっかけは
せつ
いろいろな説がある！？

せつめい
説明しよう！！



(1) 東京の神田で生まれた説 (大正時代): 東京の神田に住んでいた大学生が、
この 好んで食べていたため「大学芋」と呼ばれた。

(2) 東京大学生が食べていた説 (大正初期): 東京大学・赤門前にある「三河屋」
というお店で売られて、東大生に好評だったため「大学芋」と呼ばれた。

(3) 東大生が販売していた説 (昭和初期): 東京大学の学生が、学費をかせぐ
ために中国から伝わったさつまいもの飴煮を売っていた事より「大学芋」と呼ば
れた。

(4) 早稲田大学生が食べていた説 (大正初期): 早稲田大学の近くにあった
芋屋さんが早稲田大学の学生から好まれていたため「大学芋」と呼ばれた。

(5) 都市伝説: こどもを大学に入れるのと同じ位 料理の方法が難しく、手間
がかかるため「大学芋」と呼ばれた。

だいがくいも
大学芋は
こんな感じ



中国には、
「拔絲地瓜」と
いう料理があり
ます。



カリカリの飴でコーティングされた芋

